



広島市立沼田高等学校

同窓会会報

発行所

広島市立沼田高等学校

同窓会事務局

所在地

〒731-3164
広島市安佐南区伴東
6丁目1-1

TEL:(082)962-1256

FAX:(082)962-1349

URL:<http://numata-hcr.com/>

E-MAIL:kisoudai@numata-hcr.com

母校から見える山の木々も衣替えの準備を始めましたが、みなさま、いかがお過ごしでしょうか。このたび、第10回同窓会総会・懇親会を開催することになり、同窓会会報を発行させていただきました。当日は沢山の方々と共に、楽しい時を過ごしたいと思えます。皆様お誘いあわせの上、多数ご参加下さいませよう、宜しくお願ひ申し上げます。

また、今回の会報では「母校での思い出」を課題にして文章を募りました。あなたの知らない昔話が飛び出すかも。お楽しみに。.....

『同窓会長あいさつ』

同窓会会長 広兼 和明 (5期生)



初秋の季節となりましたが、同窓生の皆さまにおかれましては益々ご健勝のことと思

います。また、日頃より同窓会活動にご理解、ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

母校では3月1日に25回目の卒業式が行われ、同窓生が9,000名を超えました。毎年

300十数名の同窓生が加わっています。在校生は26期生から28期生となり、創立三十周年も近づいて来ました。

同窓会では専用のホームページも開設していますので、是非ご覧になって下さい。懐かしいクラスやクラブの仲間との交流の場として活用して頂ければ幸いです。また、住所・氏名などの変更がございましたら、ホームページからも変更手続きが出来ます。よろしくお願ひします。

さて、今回の会報のテーマは「高校の思い出」です。私の「高校の思い出」は、クラブ活動です。3年間、陸上競技部の中・長距離ブロックで長距離を走っていました。そこで出会ったのが、故・三浦学先生、足立倫也先生、岡山恵美子先生、そして、クラブの沢山の仲間です。特に、三浦学先生には大変お世話になり、時には厳しく、時には優しく熱心に指導して頂きました。先生の言葉で一番印象に残っているのが「人間一番苦しい時に頑張った者が勝つ、しかし自分だけの為だけに頑張る者は弱い、本当の情熱は『愛』と『感謝』の気持ちによって支え

られなければならない。情熱さえあれば何でもできる」という言葉です。先生は残念ながら、平成7年8月17日に交通事故で29歳という若さで亡くされましたが、私達の心の中では今も生き続けています。先生に教えて頂いたことと、沼田高等学校で出会ったたくさんの先生方や仲間を大切に、微力ながら同窓会及び母校の発展に貢献し、母校に少しでも恩返しできればと思っています。これからもどうぞ宜しくお願ひ致します。

ところで、別記の通り10月27日には「第10回同窓会総会・懇親会」を開催します。同窓生の皆さん、お世話になった先生方、山燕の会の皆様お誘い合わせの上、是非多数ご参加下さい。

最後になりましたが、母校の更なる発展と皆様方のご健康とご多幸を祈念致しまして、ご挨拶とさせていただきます。

『あいさつ』

校長 藤岡 哲



同窓会の皆様には、ますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また

平素より本校教育にご理解とご支援をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。私は、この4月に8代目校長として赴任して参りました、藤岡です。前任校の広島工業高校での経験を生かし、尽力して参ります。

歴代校長、吉村・長谷川、お二方の校長先生には広島市教育委員会在職時より、坂根校長先生には市立校長会でご指導いただき、沼田高校は初めての職場ではありますが、深い縁を感じております。これより教職員をまとめ、すばらしい沼高生を育てていきたいと決意を新たにしております。何卒よろしくお願ひいたします。

さて、本校は昭和60年の開校以来、「市立沼田」の略称で親しまれており、生徒は緑濃き自然豊かな環境と充実した施設の中で生き生きと高校生活を送っています。

本校では、「自ら学び、考え、行動する力」「豊かな人間性」「知徳体の鍛錬に精励する生徒」「たくましく生き、地域社会に貢献する生徒」の育成を教育目標に掲げ、特に、「特色ある学校づくり」「開かれた学校づくり」「地域に信頼される学校づくり」を柱に、学力向上、競技力向上を重点課題として学校経営を進めています。

トップアスリートの育成を目指した体育コースでは、専攻競技種目の精選や体育指導担当講師の配置に加え、平成26年春の竣工予定の寮の建設を進めています。体育コースを中心とした体育系の部活動はもとより、文化系の部活動もめざましい活躍をしています。

機会がございましたら、ぜひ母校をお訪ねいただき、後輩たちに暖かな声を掛けていただきたく思っています。今後とも、沼田高等学校をよろしくお願ひいたします。

「山燕の会」のご紹介



「山燕の会」会長 菅 聖一郎
今回、同窓会のご厚意により、「山燕の会」の紹介をさせて頂いた
だきます事、最初に感
謝申し上げます。
皆さん、「山燕の会」

をご存知でしょうか？

この会は、縁あって沼田高校に学び、卒業した
子供たちを持つPTA関係者を中心に、平成
九年に設立した本校の後援会組織です。

名前の由来は、沼田高校の周りを自由自在に
飛び交う山燕のように、いつも、沼田高校を近く
に、遠くに、見守りつつ、支援できるような会に
したい。との思いを込めて、命名されています。

発足以来、現在まで、会員相互の親睦と、子供
たちが卒業した母校を、物心両面から支援する
ことを目的として活動しております。現在会員
は、PTAのOBGを中心に、現役PTA、教職
員の皆様、退職された歴代校長先生をはじめ教
職員の皆様、他校にお勤めで縁のある教職員の
皆様にも、ご参加いただいております。

主な活動は、皆様に年会費二〇〇〇円をい
ただき、生徒会を窓口として、各クラブ活動へ
の助成や、学校の教育活動等の支援を行って
おります。また、学校創立記念事業、体育コー
ス設立二〇周年記念事業などへの参加支援
も行ってまいりました。

毎年の「山燕の会」の総会時には、懇親会も
開催され、会員相互の親睦も深くなっております。
十数年の歳月を重ねる中、会員相互の交
流を通じて私たちそれぞれが「第二の母校」と
しての意識が、浸透してきております。

是非、この山燕の会の趣旨にご賛同いた
だき、沼田高校支援の輪に加わっていただきま
す様、よろしくお願い致します。

「気宇壮大」の校訓の元、明るく、豊かに、輝
き、愛し続けられる沼田高校をこれからも、応
援したいと思っております。

今回の会報では同窓会のご厚意により「山燕の会」の
趣旨、活動状況を説明し、皆様に広く知っていただく
ことができ感謝しております。賛同していただいた方々
からの年会費は各クラブ活動や教育活動などへの助成金
として使わせていただきます。会計報告も「山燕の会
」の日に会員の方々へお配りしております。
関係各位の皆様には、振込用紙を同封してありますの
で、ご賛同いただける方はお振込みいただきますよう宜
しくお願い致します。

「山燕の会」事務局

振込先：「ゆうちょ銀行」
01390-9-18636
沼田高校 山燕の会

同窓会役員だより

『修学旅行の思い出』

副会長 姫宮 和美 (13期生)



高校時代の思い出と
言えば、文化祭、体育祭、
合唱祭、修学旅行にクラ
ブ活動、生徒会と色々あ
りますが、その中でも最
も楽しかったのは修学
旅行です。

2泊3日のドイツ・ニーランドと東京観光でし
た。ドイツ・ニーランドや東京観光ももちろん楽
しかったのですが、私が楽しかったのは新幹線
の中やホテルでのことです。

新幹線では、ほとんど自分の席には座らず、他
クラスの車両に行ってはゲームをしたり、いか
にカメラマンさんの撮る写真に写り込むかを考

『クラスでの思い出』

理事 宮木 克法 (3期生)



高校生活の思い出
は、クラスで団結して
色々な行事を行ったこ
とです。その中でもソ
フトボール・体育祭の
クラス対抗リレーでは

優勝しました。ソフトボールではポジション・打
順・リレーでは走る順番などベストな選択を皆
で考えたことを20年たった今でも鮮明に覚えて
います。文化祭や合唱祭ではクラス全員で協力
して満足のいく出来でした。とても仲の良いク
ラスだったので別れが名残惜しく、卒業式後は
教室に戻って殆どの人が泣いていました。

その後2年に1度の割合でクラス会を行って
いましたが30歳前後にそれぞれ家庭や仕事など
で忙しくなり自然となくなってしまうました。
そんな中、平成21年に担任だった土屋先生の完
年退職のお祝い、劳いの会が開催され遠方から
も含め久しぶりに大半の人が集まりました。時
は経りましたが高校時代と同じよび方、口調で
話し、まるで当時に戻ったような感じでした。40
歳になり各々が落ち着きつつある中、これから
もずっと、この繋がりを大切にしたいと思っ

います。

『吹奏楽への思い』

常任幹事 吹奏楽部代表 市木 秀明 (2期生)



皆さんお元気です
か？一昨年より、吹奏
楽部のクラブ代表とし
てお手伝いさせていた
だいております。2期生
の市木です。いったい

何をすればわからない中での幹事会参加だった
訳ですが、今でもなんとなくやっております。さ
て、高校の時の思い出ということですが、私の場
合、沼田高校という学校を選んだ理由が、吹奏
楽やるせ。良い楽器がいっぱいあるせ。サイ
セン(音楽の齋藤先生です)が居るせ。だったの
で、思い出の中心も基本クラブ活動という事に
なります。やりたいことがあって、それが現実
に生活の一部だったわけですから、それが現実
を振り返りますと、とてつもない長編スペクタ
クルとなりまして、今回はプロローグを。

私が初めて沼田高校に足を踏み入れたのは
中学校3年生の夏。当時はオープンキャンパス
等という洒落た制度はなく、通常こういったシ
チュエーションは訪れない時代だったのだが、
当時私が通っていた中学校の吹奏楽部の顧問
と、前述のサイセンが大学の先輩後輩という関
係であったため、コンクール前のホール練習を
沼田高校の講堂でやっても良いよというご厚意
からだった。開校1年目の学校である。きれい
なのは当然、設備の充実振りに驚き、興奮したこ
とを覚えている。15歳のいたいな少年の心を掴
むにはそれだけで十分であったが、あらん事か
サイセンは沼田高校の楽器を吹いてみると私に
差し出したのである。当時私が使っていたトラ
ンペットは、親にねだって中学校1年生の終わ
りに買ってもらった国産の一品品で、中学生が
使うには十分すぎる結構なものだった。が、目
前のそれはアメリカ製のこれぞワールドスタン
ダードと言える、当時プロブレイヤーの半数以

上はこれを使用していたと思われるほどの代物。使用感も全く無い新品同様の物だ。いやおう無しにテンションはMAXである。そんなこんなで楽しい1日を初の沼田高校で過ごした私。実は行きも帰りも楽器運搬のトラックの荷台に缶詰状態だったので、とんでもない山奥にあって、下界から正門まで12キロの激坂が続いていて、等というちよつと難のある部分には一切触れず、沼田高校は素敵なおとこ。という印象だけが残ったわけである。これが沼田高校と私の出会い。あれ？また高校の思い出になってないじゃん。

『沼田高校と私』
常任幹事 土井 徹(旧姓:熊本 3期生)



四半世紀になる沼田高校の歴史の一部を、私の高校の思い出として自己流で綴ってみて。

私は小学生の頃(伴東小1期生)、小学校の3倍以上もの大きさの学校が山の上でできるという話(当時は山陽自動車道も工事中)を聞いたり、中学生の時は、母校(伴中)が沼田高校1期生の受験会場になっていたので、早くから身近に沼田高校があった気がする。

自分が受験をする時、迷わず沼田高校にしたのだが、受験番号が1番ということが中学で知られていて逆にプレッシャーになった記憶がある。更に悪いことに当時の合格者は全員、中国新聞に名前が載っていた。だから新聞を見た人が見落として慰めてくれようとして、主席と勘違いされたり、さらには掲示板に合格発表を見ようと向かっていると「合格しとつたよ」と声をかけられたりもした。

三期生として入学した当時の制服は、ねずみ色の上下ダブルのブレザーに赤いネクタイ。ジャージ全員が水色だが学年によって名前の刺繍色が違うというものだった。しかも登校す

るとブレザーをロッカーに納め、上のジャージを着て授業を受けるといのが当時の沼田高校だった。

施設面でも当時の格技場は一階しかなく体育館も一つ。体育の授業で男子は柔道が必修だった。講堂は椅子が自動で折りたたむようになっていた。お約束の注意は「椅子をバタバタさせるな」だった。しかし学校行事などは先輩方のおかげで形ができていたので楽しく過ごせた気がする。高校一年で印象に残っていることは体育祭の集団演技で初めてエッサッサが行われたことだ。日体大の演技を高校一年生が上半身裸で裸足、鉢巻を巻いてやったことが強く心に残っている。

高校二年生では修学旅行が自粛のムードの中で、デイズニールランドは18時30分閉園でパレード花火がなかった。そして元号も「昭和」から「平成」に変わった。

高校三年生では予餞会といって卒業生を送る会があって、三年生は各クラスの代表が在校生に向けて出し物を披露した。先生方も人生は険しいが頑張れというメッセージを劇仕立てでやってことが印象的だった。

さて、新設校ならではの話がいくつかあるので紹介したい。一年生の夏のクラスマッチ。前日までの雨で晴れてはいたが当日のクラスマッチは中止だった。しかし、納得いかず抗議をした先輩達がいたらしく緊急職員会議の後、午後からクラスマッチが行われることになった。また、三学期の始め、テレビ放送でジャージに着替えることが突然廃止になった。他にも撤廃されていた自動販売機を設置してもらったり、文化祭でのバンドの演奏の許可を求めた署名活動をしたりと当時は校則を自分達で変えられるという印象があった。さっと先生達も苦労したと思う。その証に私達の学年は約470人いたが、修学旅行を引率した教員の平均年齢は28歳弱というのだから、いかに若い学校だったかわかる。今まで思いつくままに書いた話も、今は昔と異なるようになったのは、沼田高校がそれだけ

歴史を積み上げたからだろうと思っている。これからも沼田高校が色々な歴史を積み上げて、より多くの人の思い出の場所になっていくことを願いつつ締めさせて頂きたい。

『懐かしの沼田高校』
水泳部代表 木村 祐子(旧姓:中 4期生)



私が沼田高校を卒業してあつという間に20余年が経ちました。私は自転車通学をしていましたが、その頃は今と違い、ヘル

メット着用が義務づけられていました。私達自転車通学の生徒は、学校周辺の先生が立っていない所ではヘルメットを被って、学校から離れた所では頭からヘルメットをとり、定位置の前籠に入れていました。しかし、油断していると先生が通りがかり「こらあ、ちゃんと被らんかい」と怒鳴られたこともあり、当時は新設校という事もあつたか、先生方が若く、厳しく、熱のこもつた先生が多かつたように思います。

授業時間中に、やんちゃなバイクが爆音を上げながら、正門前にあるバス停のロータリーに上がって来た時には、体育教官室から竹刀を持った先生方が走って出ていって授業の妨害を防いでくれました。

そのロータリーの上にある法面には、綺麗な色のキジが「キーツキーツ」と、のどかに鳴いている事もありました。

体育祭、文化祭、合唱コンクール、球技大会、セミナーハウスへの宿泊など楽しい記憶が溢れてきます。クラス活動がたくさんあつて絆が生まれるのでしょか、20余年経つた今でも暖かくなる頃、集まろうかねと高校時代の仲間からメールがあります。その時には、毎日の慌ただしい時間を忘れ、気分は高校時代に戻つてワイワイと美味しいお酒を呑みたいと思います。今になって思えば、高校時代の3年間は、たくさんの人との出逢いがあり、学びながらも

ちよつり背伸びした時期でもあり、将来的な人間形成の上で大切な時間だったと思つていきます。

『クラブ活動の思い出』
女子バレーボール部代表 小林 美紗衣(旧姓:青木 11期生)



高校時代、早いものでもう、14年が経ちます。そんな高校生活を振り返ってみると、体育祭、文化祭、球技大会などいろいろな行事が

ありました。そのなかでも一番私の頭の中に残っているものは、やはり部活です。ほぼ休みはない状況で毎日毎日バレーに明け暮れる日々。しんどい時や辛い時もありました。けれど、それ以上に得るものはたくさんあり、数々の経験をすることができました。何より全国という大舞台に立てたことが、私の一番の思い出です。そう簡単には経験することのできない事を、この高校時代で味わうことができました。これはすべて監督であつた故、横田宗男先生のおかげであり、そしていつも側で支えバックアップして下さつた先生の奥様、まさかさんのおかげだと思つています。そしてどんな時もお互いに助け合い切磋琢磨しながら進んでいくことができたそんな最高の仲間に出逢えたこと、私の一生の宝です。これからの皆さんの経験と大切な仲間に出逢えた高校生活は、私にとつてもとても意味のあるものでした。

『ママグルト』
女子バレーボール部代表 中井 絵利(11期生)



食堂付近の自動販売機に「ママグルト」と言う乳酸系飲料が販売されていますか？(私より

幾つか年下の方たちにはさっぱりわからない話
しになります。(こめんなさい！)

「ママグルト」は白地にピンクを指し色とし
た、200ml紙パック入りで、価格は1個80
円。牛乳は苦手なんですけど、「ママグルト」は好
みの味でよく買っていました。沼高を卒業し、県
外の大学に進学しましたが、無性に飲みたくな
る時があるほどでした。

ある時、紙屋町とあるお店に1人入りの「マ
マグルト」を販売しているのを知り、近くに用
事があった時に買いました。しかし、何年かし
て、そのお店にも見かけなくなり、残念ですが、
ここ数年飲んでいません。

初恋の味がカルピスなら、私にとって青春の
味が「ママグルト」ですね。

沼高を卒業して、だいぶ時間が経ちましたが、
一口飲めば、一瞬であの頃に戻れるような気が
します。

事務局だより

「ここへ戻ってきた」 事務局長兼名誉会長 河野 通宏(1期生)



このことは、沼田高校
の売店である。
沼田高校同窓会事務局
は売店の一角にある。
食堂側を向いて机に
座っている。
うちの母は、初代・売店のおばちゃんである。
ここで九年間、お世話になっていた。あれから
二十年近くたった今でも、母の文字が見られる
と少し嬉しい。
高校時代は、ここで買い物をするより、悪友達
と一緒に入りこんで昼食を食べることが多かつ
た。ストロップの上で弁当のおかずを焼いたり、

90円うどんを食べたり。まったくもって反則行
為であった。

私はここへ戻ってきた。必然かのように。事
務局を立ち上げるまでは会長として実務の全て
をこなしていたが、事務局の開局以来、伊藤に
任せっきりだった。その伊藤が6月末に第二子
を出産した。おめでどう。そして、ただ今、育
児休暇中。

私は経理も何もかも浦島太郎状態であるが、
何とかやっている。

ところで、今回の会報のテーマは沼田高校の
思い出。高校生活最後に思い出がある。広島市
立沼田高等学校の第一回卒業式で、私は三年一
組の学級代表として初代校長の青木信宏先生か
ら卒業証書を授与された。本校第一号である。
もちろん主席でも何でもなかった。

その時から25年近く、切っても切れない縁を
いただいている。沼田高校ありがとう。

「架け橋に。」 事務局 伊藤愛(旧姓：吉本・11期生)



皆さんこんにちは。
事務局のお仕事をさ
せていただけてから早
いもので4期目になり
ました。
ところで、同窓会のホームページをご覧になっ
たことはありませんか？不定期ですが更新してい
ます。ちよつと更新情報がわかりづらいのが難
点なのですが、役員や業者さんと相談して、少
しずつ見やすいページになるように頑張ってい
ます。
ホームページでは、管理している事務局と、
各クラブ代表、各同期会代表が投稿できるよう
になっていて、それぞれがページを持って情報
を更新しています。見ていただければ分かるの
ですが、登録されているクラブ、同期会がまだ
まだ少ないのが現状です。同窓会のホームペー
ジという、みんなに見てもらえる場で、情報を

発信していきたいでしょう。登録を希望される各ク
ラブ、同期会の代表の方は、同窓会事務局まで
ご連絡ください。

また、これからは、多方面で活躍されている
同窓生を応援するため、新しくホームページに
枠を作って、紹介しようと思っています。同窓
生が活躍していることを知ったら、嬉しくなり
ますよね。お店をしている事を知ったら、行っ
てみたくありませんか？

「お店をしているので宣伝して欲しい」「ス
ポーツ選手をしているので応援してほしい」な
どなど、これからは積極的に掲載させていただ
きたいと思えますので、事務局までお気軽にご
連絡ください。

さて、私の高校の思い出です。すごく断片的
なのですが、在学中に変化したこと、流行った
ことを思い出します。通学バッグがなくなり、
リュックなど自由になったこと。ローファーも
指定ではなくなり、スニーカーでも良くなりました。
そうすると、NIKEのエアマックスが大
流行して、盗難事件が多発したこと。女子は
ルーズソックスが必須アイテム。ポケベルで
連絡を取るために公衆電話には列が出来たり
卒業する頃には、PHSを持っている生徒もい
ました。携帯は今と全然違って、分厚いし重た
かったなあ。思い出していると、同級生といろ
いろ思い出話をしたくなりますね。

同窓会総会や同期会、クラブOBG会などは、
高校時代の懐かしい話をみんなと出来る良い機
会だと思います。是非参加しましょう。
長くなりましたが、これからは皆さんの交流
の架け橋になっていけるよう頑張りますので、
よろしくお願ひします。

【母校の先生より】

「充実した高校生活」 英語科教諭 元長 裕貴(20期生)



高校生活を振り返り
返ってみると、特に印
象に残っているのは、
高校2年生の後半から
卒業するまでの期間で
す。
部活においては、2年の夏からチームの主力
の先輩方が抜けた新チームでの新たなスタート
を迎え、高校で一花咲かせてやろうという気持
ちや、自分たちが部を動かしていかなければい
けない責任感などから、しんどいことや辛いこ
とに主体的に取り組み、必死で部活に打ち込ん
だことを覚えています。

また、同時期には、学習面においても受験生と
いう自覚が芽生え始め、やらされる勉強から、自
主的な学習に変化していったようにも思いま
す。休憩中や放課後には、遊んでいた友人たちの
横で、心の中で「自分にはやるべきことがある」
と言い聞かせ、少しでも時間があれば参考書と
ノートを開いていました。

この期間が特に印象に残っているのは、色々
なこととにかく必死に取り組んだ時期だった
からだと思います。結果として、三年の終わりに
は、部活でインターハイに出場し、受験では国立
大学へ進学することができ、とても良い充実感
を持ったまま沼田高校を卒業しました。後輩で
ある在校生にも、是非、高校生活を自主的・主体
的に楽しんでほしいと思います。

〈元長先生の経歴〉

広島大学教育学部卒業
2010年広島市教員採用試験合格
2011年4月より広島市立沼田高等学校赴任



常任幹事

吉岡 丹美	1期生	河野 通宏	1期生
糸永 純一	2期生	市木 秀明	2期生
伊藤 武志	3期生	尾川 かおり (小田)	3期生
土井 徹 (熊本)	3期生		
三宅 正博	4期生	稲見 美由紀 (林)	4期生
新山 裕洋	5期生	木原 尚美 (杜師)	5期生
川井 崇義	6期生	大川内 紀子 (水木)	6期生
清田 陽子	6期生		
伊石 明央	7期生	大石 亜生子	7期生
小田 俊夫	8期生	啓利 幸子 (大谷)	8期生
安藤 博之	9期生	新谷 浩一郎	9期生
柴田和佐子	9期生		
石崎 州記	10期生	内藤 麻子	10期生
安光 良作	11期生	中村 瞳	11期生
若江 真志	12期生	伊藤 智恵子	12期生
竹元 笑未 (石田)	13期生	姫宮 和美	13期生
田中地 剛	14期生	平谷 佑子 (和田)	14期生
大本 賢昭	15期生	山根 佑子	15期生
増田 孟	16期生	鳥本 千絵	16期生
土井 裕典	17期生	平田 洋子	17期生
米林 亮	18期生	牧野 望 (原本)	18期生
周田 めぐみ	19期生	玉井 美和子	19期生
長谷部 裕之	20期生	安部 菜摘	20期生
正木 健太郎	21期生	藤野 紗織	21期生
杜師 弘太	22期生	矢賀 真紀子	22期生
宇根川 悟	23期生	田中 舞	23期生
中村 直希	24期生	林 真奈美	24期生
坂根 吉由暉	25期生	小坂 夢佳	25期生

※H24年度現在。()内は旧姓を示します。



「同窓会旗」

沼田高校同窓会役員

会 長	広兼 和明	5期生		
副会長	西尾 和美	12期生	姫宮 和美	13期生
理 事	宮木 克法	3期生	岩田 誠	5期生
	木上 真希	5期生	新 佳代子	6期生
	竹田 綾恵	11期生	竹本 翔	13期生
会 計	則武 好昭	6期生	山崎 勇二	6期生
会計監査	竹中 敏裕	1期生	栗栖 秀樹	7期生
名誉会長 兼事務局長	河野 通宏	1期生		
事務局	伊藤 愛 (吉本)	11期生		
クラブ代表	市木 秀明	2期生	糸永 純一	2期生
	堀本 正行	2期生	大喜 章	3期生
	木村 祐子 (中)	4期生	木上 真希	5期生
	新 佳代子	6期生	坂内 鈴奈	6期生
	山崎 勇二	6期生	湯岡 剛郎	6期生
	村山 友一	7期生	鈴木 圭	9期生
	地家 薫 (政木)	10期生	小林 美紗衣 (青木)	11期生
	中井 絵利	11期生	飯島 利題	13期生
	栗栖 愛子	22期生		

『同窓会からのお願い』

同窓会では母校で2年後の2014年に行われる「創立30周年記念事業」を積極的にバックアップさせていただくことになりました。しかしながら、事業を成し遂げるには多くの費用が必要となります。そこで、この記念事業の趣旨にご賛同いただける会員の皆様からのご寄付をお願いしております。経済状況の大変厳しい折、誠に恐縮ではございますが、ご協力いただければ幸いです。

尚、寄付は一口千円より。同封の振込用紙をご利用いただくか、下記の銀行へお振込下さい。

振込先:

「ゆうちょ銀行」
01300-2-88097
広島市立沼田高等学校同窓会

振込先:

「広島銀行」 沼田支店
(普) 3115046
広島市立沼田高等学校同窓会

平成17年(2005年)4月1日に制定された「個人情報保護法」に基づき、同窓会では、会員の皆様の個人情報(住所・電話番号・勤務先等)を、専門の業者に依託し厳重に保管・管理しております。

この個人情報は、同窓生の親睦、同窓会の発展を目的とした総会案内状・会報の発送業務や同窓会名簿作成及び関連業務に利用しております。

上記の目的以外で、第三者への提供を行うことはありません。

『体育コース創設20周年記念祝賀会開催』



平成22年(2010年)12月3日(金)、ANAクラウンプラザホテル広島で、ご来賓の皆様をはじめ、関係者、卒業生、保護者の200名余が出席し「体育コース20周年祝賀会」が開催されました。当日、山燕の皆様には祝いの「獅子舞」と「太鼓演奏」をご披露いただき体育コースの20周年に花を添えていただきました。

また、同窓会からは「体育コース20周年助成金」として、皆様方のご寄付を含めて50万円を支出させていただきました。尚、ご寄付いただいた金額は合計20万2千990円となりました。たくさんの方々からのご寄付をいただき本当にありがとうございます。



※先生方の写真は、前列左から坂江先生、山内先生、熊野先生、森重先生、後列左から土肥先生、佐藤先生、吉村先生

また、私ごとですが、次回の開催では、遅刻せず、飲み過ぎず、同級生の妻に見放されないよう、進行にも協力したいと思っております。よろしく願います。



『1期・2期合同同期会の報告』

幹事代表 糸永 純一(2期生)

平成23年8月13日(土)八丁堀シャングレを会場に1期生と2期生の合同同期会を開催しました。同会はRCCラジオやテレビでお馴染みの勝さやかさんでした。同窓会からの助成もいただいて募集をかけたのですが、お盆だったということもあって苦戦しました。それでも60名ほどが集まって、懐かしい先生方や旧友、そして先輩・後輩が賑やかに談笑したり写真撮ったりしていただきました。これをきっかけに、次回はより多くの方々にお集まりいただけるよう企画したいと思っています。



〈1期・2期合同同期会集合写真〉

『3期生・同期会の報告』

幹事代表 宮木 克法(3期生)

3期生の同期会は平成22年12月11日(土曜日)にホテルセンチュリー21広島で開催しました。

5、6年前から「同期会を開催しよう」と同窓会常任幹事の土井(熊本)君とは話をしていた。同窓会役員に推して下さったサッカー部先輩の吉岡さんからも「同期で何かしてみいや」と言われていました。開催したいと言う気持ちはありましたが仕事で忙しくて中々行動に移す事はできませんでした。その中で吉岡さんの計報。自分を役員に推して下さった吉岡さんの期待に応えたい。そして、卒業後20年以上経った同期の皆さんが一堂に会して色々話をするのはとても有意義な事だと思い、開催する事を決意しました。先ず土井君に相談。取りあえず2人が知っている限りの人に連絡。更に同窓会の協力も得て私達が知っている人に連絡をしました。その結果、協力者も増えました。行動する時には孤独感がありました。行動が広がって皆様が協力的だった事が心強かったです。4ヶ月前には開催の場所を決めました。それでも、どれ位の人が参加して下さるか心配の日が続きました。就寝中、参加者がいないと言う悪夢を見たことが何回もありました。しかし一週間前に大体の参加して下さる人数が分かり一安心。同期会自体も担任の先生方もご参加いただき盛大に行うことが出来ました。二次会の場所も確保していましたが予測以上の方が参加され座敷から溢れてしまいました。同期会以上に移動がしやすくなり、あちこちで笑い声が聞こえてきました。翌日は、ほっとして力が抜けていました。協力して頂いた方には感謝の言葉しかありません。その一方で12月11日に開催したため、年末・忘年会シーズンと重なり「行き

3期生同期会・ジャンケン大会



たいのになんでこの時期？」と言う意見もありません。この盛り上がりを一時的にするのは余りにも勿体なく今後も継続して行きたい気持ちがあります。その為、次回の開催は平成25年10月末の開催を予定しています。正式な開催・日時・場所・時間は沼田高校同窓会ホームページに4月までに掲載します。皆様で声を掛け合い、より多くの人に参加いただき楽しい一時を過ごせたらと思います。

同窓会会計 23年度決算・24年度予算

収入		(単位:円)		
費目	平成23年度 予算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額	説明
入会金	1,092,000	1,092,000	1,890,000	第25回生(23年度卒業生) 315人 6,000円
年度会費	1,092,000	1,092,000	1,260,000	第25回生(23年度卒業生) 315人 4,000円
雑収入	1,000	14,458	1,000	寄付金、預金利息等
前年度繰越金	2,521,788	2,521,788	2,730,030	
合計	4,706,788	4,720,246	5,881,030	

支出		(単位:円)		
費目	平成23年度 予算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額	説明
総会費	600,000	90,220	600,000	総会及び常任幹事会の開催経費
会員名簿発行費	600,000	98,966	600,000	会員名簿作成・年間保守管理料
会報発行費	750,000	57,855	750,000	会報印刷、ホームページ管理料
事務局費	400,000	495,480	400,000	事務経費、慶弔費
事務局員費	400,000	288,575	400,000	事務局員給与
通信費	600,000	64,980	600,000	理事会等案内送料
会議費	300,000	127,510	300,000	理事会開催経費
国際交流体育・文化活動援助基金	273,000	273,000	315,000	第25回生(23年度卒業生) 315人 1,000円
生徒会費助成金	273,000	273,000	315,000	第25回生(23年度卒業生) 315人 1,000円
母校30周年事業助成積立金	150,000	150,000	150,000	母校30周年事業助成積立金
同期会・クラブOBG会補助金	120,000	70,630	120,000	同期会・クラブOBG会開催補助金
クラブOBG会助成金	0	0	50,000	平成24年度第10回同窓会総会より
予備費	240,788	0	1,281,030	
次年度への繰越金	0	2,730,030	0	
合計	4,706,788	4,720,246	5,881,030	

同期会・クラブOBG会 補助金について
同窓会では各期による同期会や各クラブOBG会の開催を応援しています。まずは、代表者の方から同窓会事務局へご連絡いただき、詳しい内容を確認して下さい。宛名シールの発行や補助金の申請をすることが可能になります。

クラブOBG会 助成金について
同窓会にクラブ登録していただくことによって、同窓会総会・懇親会の開催後に助成金を受けることが可能になります。各クラブOBGの出席者数によって助成を行いません。こちらも、詳しくは同窓会事務局までお問い合わせ下さい。



「教頭先生」

故・村本秀樹教頭先生に代わり、現在は野依英二先生と久保田まゆみ先生が教頭として頑張っております。

「訃報」

平成23年4月26日、教頭の村本秀樹先生がご逝去されました。享年56歳。いつも同窓会のことを気にかけて下さっていた教頭先生に、いつもでも感謝の気持ちを忘れません。先生の御霊が安らかなることを心よりお祈り申し上げます。

(前同窓会長・河野通宏)

●●● 第10回 同窓会総会・懇親会開催のお知らせ ●●●

日 時：平成24年10月27日（土） 18：30～受付開始
 19：00～総会
 19：30～懇親会

場 所：メルパルク広島（平成の間）
 広島市中区基町6-36 TEL (082)222-8501

会 費：5000円
 （ご家族の同伴もOKです。お子様についてはご相談下さい）
 ※幹事の4期生は3000円。
 ※22期生・23期生・24期生・25期生は3000円。



・小田 唯（おだ ゆい）

1991年生まれ（23期生）。
 高知県出身。
 広島文化学園大学在学中。
 5歳からクラシックピアノを始める。
 現在、バンド「F.L.D」のKeyVocalとして精力的に活動中。
 今まで学んできた知識や技術を生かし更なる飛躍に期待。

イベント① 小田 唯さん(23期生)によるピアノライブ（弾き語りなど）

イベント② ジャンケン大会（豪華景品や商品券などが当たる）

イベント③ クイズコーナー（昔懐かしいクイズに答えて賞品ゲット！）

◎司会… 住本明日香（すみもとあすか）
 RCCラジオやTVなどレポーターとして活躍中。

同窓会会報名大募集！

このたび、より親しみが持てる会報にしていきたいと思い、同窓会の会報名を募集することになりました。「広島市立沼田高等学校同窓会会報」に相応しい会報名を大募集します！皆様、奮ってご参加ください。

- ◇募集内容：同窓会会報名を募集。言語、文字数の制限はありません。
- ◇参加資格：返信用ハガキ(出欠ハガキ)が同封されている方全員
- ◇応募方法：ハガキの下部にある「会報名」欄に記入の上、投函して下さい。
- ◇募集締切：平成24年10月06日(土)当日消印有効
- ◇発 表：同窓会役員会で審議ののち平成25年1月末、ホームページにて発表。

**採用作品には3万円分の商品券、
 最終選考まで残った6名の方には5千円分の商品券をプレゼント！**

★同窓会名簿を悪用した振り込め詐欺にご注意ください★

最近、同窓会名簿に掲載された番号に息子を名乗って電話をして、「不倫をして慰謝料を請求されている」などと実家の親御さんをだましてお金を振り込ませようとする「なりすまし（オレオレ）詐欺」が多発しています。だまされない為にも、普段から親子で連絡をとり合い「家族の絆」で詐欺を撃退しましょう。また、このような電話があったら、すぐに110番を！

尚、本同窓会では「個人情報保護法」の制定以来、名簿の発行は行なっておりません。また、第三者への情報提供を行なうこともありません。